

店舗お役立ち情報

〒815-0083 福岡市南区高宮3丁目11-8
TEL: 092-522-3330 FAX: 092-522-3332
http://www.misezukuri.com



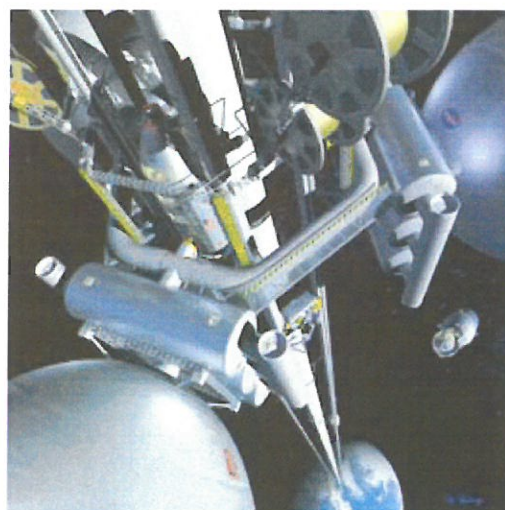
有限会社リード・クリエーション発行 2009

2009年
8月号
No.99



☺☺☺ 上に参ります。次の階は宇宙でございませう/宇宙エレベーター

先日 yahoo のトピックス記事でこんなタイトルを発見【初の「宇宙エレベーター技術競技会」、8月に千葉で】内容はというと、宇宙エレベーター協会が、地上と宇宙をつなぐ「宇宙エレベーター」実現に向け、昇降装置の技術を競う「第1回 宇宙エレベーター技術競技会」を8月に千葉県内で開くというもの。この記事を読んで思い出したのが、以前読んだアニリール・セルカン氏の「宇宙エレベーター」という本。



名古屋の飲食店コンサルタントの鬼頭宏昌氏や船井総研の船井幸雄氏も良書として紹介されてたこの本、科学の本でありながら気軽に楽しめる1冊です。

そもそも著者のセルカン氏とは、トルコ人の宇宙物理学者で、15歳にしてタイムマシンプロジェクトの開発を立ち上げたり、日本語はもちろん8ヶ国語+3種の古代語を話し、長野オリンピックではスキーコーチまで務め、ギターの腕もプロ級で相川七瀬のライブツアーで演奏するほどの多才な人物で、現在は日本に在住。

本書のなかでセルカン氏は、

「宇宙旅行のコストが高いのは、大気圏を越える際に使うエネルギー量が甚大なため、大気圏さえ越えてしまえばコストは余りかからない。

だったら地球から宇宙空間までエレベーターでつないでしまえば、安価で宇宙に行けるよね」・・・という発想。

シンプルでありながら、普通は思いつかない大胆な発想力には驚きます。日本人の宇宙飛行士として初の長期滞在からスペースシャトル「ディスカバリー」で無事帰還された若田光一さんや最近話題となった皆既日食など宇宙を身近に感じる今日この頃、宇宙に思いをはせつつ、セルカン氏の人柄と発想力のスケールの大きさに触れてみてはいかがでしょうか。

(K)



宇宙エレベーター
著者：アニリール セルカン
出版社：大和書房

アニリール・セルカンブログ <http://blog.anilir.net/>

リード・クリエーション・プロデュース

☺☺☺ 美味しい～イタリアンの店：ANGELO・あんじょろ厨房の姉妹店「ミカエル」が大名にオープンします！



8月21日、大名にオリエンタルタパスとケーキのお店ミカエルがオープンします。ランチタイムは3段プレートのアフタヌーンスタイルのランチ、ティータイムは店内にある菓子工房で作ったケーキと焼菓子、ディナータイムはオリエンタルタパスと豊富な種類のワインがいただけます。(ケーキはお持ち帰りもできます。)

客席は広い空間をとっているの大人数でのパーティーなどにも使いやすいお店です。(F)

※タパス=小皿に盛られたちょっとした料理のこと

住所：福岡市中央区大名1丁目6-13
キキプレイス1F
TEL: 092-725-0123
営業時間
LUNCH & TEA time
12:00~17:00(LUNCH L.O 14:30)
DINNER time
18:00~24:00(L.O 23:00)
定休日 年中無休



☺☺☺ ~人脈づくり・・・まずは名刺から!~

今は、会社やお店を退職し、開業を目指しているが名刺を持ってない人、勤務先の名刺は持っているが、書かれている内容は「社名・肩書・連絡先」といったありふれたモノ。

これではせっかく知り合った人に、簡単に忘れ去られてしまうのがオチです。

名刺は初対面の人に興味を持ってもらい、自分をアピールする大事な営業ツールなのです。

開業を計画している人だったら、例えば「飲食店開業準備中」と書き込みましょう。

知り合った人はアナタに有益な情報を持っていたり、開店した時の見込み客になってくれるかもしれません。特に交流会や懇親会で、一度に多くの人との名刺交換では、個性的な名刺で自分をアピールすることで相手に与える印象に大きな差が出てきます。内容はプロフィール、顔写真や似顔絵、出身地や出身校、ブログやメルマガ、座右の銘やキャッチフレーズ等を入れて初対面の人との接点を探すのが狙いです。ちなみに私は「セカンド名刺」として、二つ折りのこんな名刺を持ち歩いています。特に趣味については、旅行・映画・格闘技観戦と書いていますが、意外と皆さんこういったところに反応し、親近感が湧いて来るんですよ。小さな1枚の名刺が大きな出会いに繋がるかも知れません。(R)



会社主体ではなく
自分主体の名刺

* 編集後記 *

かつてワタシが勤めていた会社によくやってくる営業マンがいました。いつもニコニコ顔でやってきて・・・「ハイ！」と元気よく差し出す名刺は毎回違う名前。芸名だったり、アニメの主人公的な名前だったり、話しのネタが尽きない人でしたね。なんでいつも名前が違うのかわかると「お客さんに自分のことを憶えてもらう為よー！」全部、自腹で作ってるって誇らしげでした。確かにネ！・・・忘れられませんでしたね～笑顔と妙な名刺を持ってって印象の営業マンさんでした。・・・ただ・・・何を売ってた？何の営業マンかは忘れてしまいましたけど(笑)

BY. みちか